

令和6年度

芝久保小学校

地域とともにある学校づくり
1年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：むかしあそびめいじんになろう
(活動名)

ねらい：

- ・地域の方と一緒に遊ぶ活動を通して、昔の遊びの楽しさや身近な人たちの優しさや、自分ができるようになったことに気付く。
- ・地域の方と一緒に遊ぶ活動を通して、遊び方を考えたり、支えてくれた人たちについて考えたりすることができる。
- ・地域の方と一緒に遊ぶ活動を通して、身近な人たちに親しみや感謝の気持ちを持ち、意欲的に生活しようとする。



【11月28日】

学芸員の方を
ゲストティーチ
ャーにお招き
し、どんぐりア
ートの活動を行
いました。

西東京市には下野谷遺跡があり、学芸員さんの
お話を聞きながら、縄文時代に多く使用された
どんぐりで工作を楽しみました。



【1月21日】

ペアで五色百人
一首の遊びを通
して、昔と今の遊
びの違いを体験
しました。

子どもたちは、真剣に、かつ、楽しみながら活動
に臨みました。遊びの後は、勝っても負けても、「あ
りがとうございました。」とあいさつをしました。



【2月10日】

地域の方と
一緒に、こま
やけん玉、あ
やとりなどの
昔遊びを楽し
みました。

地域の方から遊びのこつを教わり、教わったこ
とをもとに気付いたことを発表しました。

【2月17日】

地域の方に
教わったこと
を活かして、
きたしば保育
園の園児に、
あそびのこつ
を伝えながら
一緒に昔遊びを楽しみました。



まとめ コラム

昔遊びを通して、これまで知らなかった遊びの面白さを知り、もっと上手になりたいという意欲がわいた子どもたち。地域の方が子どもたちと一緒に遊んでくださり、こつを教えてくださいました。見付けたこつをその場で発表し、教室に戻ってからカードにまとめました。そして、見付けたこつをきたしば保育園の園児に分かりやすく伝えようと、ペアで方法を考えました。学習を通して、子どもたちからも、地域の方からも、園児からも笑顔が見られました。(1年担任)